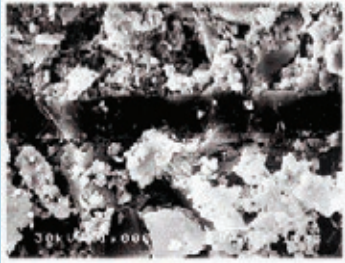


高分子ポリマーエマルジョンシーラー ライオンボンドA

ライオンボンドAとは

アクリル系ポリマーディスパージョン
JIS A 6203規格適合品
(セメント混和用ポリマーディスパージョン)



<電子顕微鏡による1000倍写真>
この写真は、ライオンボンドAを実際の建物に塗布工法で施工した皮膜の断面を、電子顕微鏡で撮影したものです。

ライオンボンドAの特長

■ 塗布工法

1. コンクリート下地への吸水防止作用によりモルタルの接着力を安定させる。
2. 塗布追っかけ工法が可能。
3. ALC等のプライマーとして優れた止水効果を発揮し、仕上げ材料の施工を容易にする。
4. SL材用プライマーとして優れた気泡抑制効果を発揮し、表面精度を向上させる。

塗布工法の性能

工 法	接着強さ (N/mm ²)
塗布乾燥	2.0
塗布追っかけ	1.6

プライマー：ライオンボンドA 3倍希釈液
塗布乾燥：オープンタイム24時間
塗布追っかけ：オープンタイム15分
塗布モルタル：塗り厚10mm (1：2.5モルタル)

・上記のデータは当社で評価したものです。
・上記データは代表値であり、品質保証値ではありません。

ライオンボンドAの施工要項

1. 表面のレイトンス、ゴミ、ホコリ、油等を取り除き、ていねいに清掃してください。
2. ジャンカ、PC板の破損箇所を補修する場合は、あらかじめ補修する部分の弱い箇所を取り除いてください。
3. 施工の前日に十分に水洗いしてください。
4. 塗布工法の場合は乾燥した下地にお使いください。



- 荷姿：18kg/一斗缶, 6kg/箱
- 成分：アクリル系
- 外観：乳白色
- 固形分：45%
- pH：8.5
- 比重：1.02
- 粘度：200cps

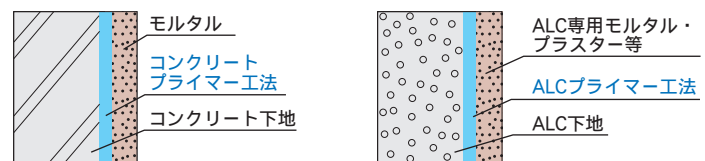
塗布工法

	施工方法	混合割合	施工量※
コンクリート工法	3倍希釈液を乾燥した下地に120g/m ² を目安にハケ、ローラー、スプレー等で塗布してください。	A 18kg + 水 18kg + 水 18kg	450m ² / 18kg缶 150m ² / 6kg箱
ALCプライマー工法	3倍希釈液を二回塗布します。 1回当たり180g/m ² を目安にハケ、ローラー、スプレー等で塗布してください。	A 18kg + 水 18kg + 水 18kg	150m ² / 18kg缶 50m ² / 6kg箱
セルフレベルリング工法	セルフレベルリング材施工前日に塗布します。 1回目が乾燥後、2回目を塗布してください。	1回目: 水4 + ライオンボンドA 2回目: 水2 + ライオンボンドA	180m ² / 18kg缶 60m ² / 6kg箱

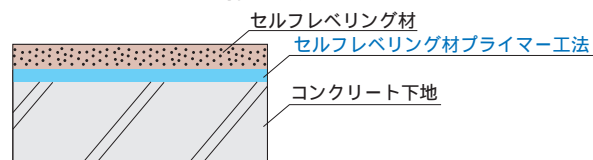
※ロスは含まれていません。

用途

●コンクリート、ALC下地のプライマー



●セルフレベルリング材のプライマー



ライオンボンドAの特長

■ 混入工法

1. 減水効果が大きく、乾燥収縮が低減される。
2. モルタルの軟度変化(シマリ)が少ない。
3. コテ伸びが良好。
4. 皮張りが少ないため、コテ押えが容易。
5. 下地に対する接着性が大きく向上する。
6. 耐透水性、耐吸水性良好。
7. 耐摩耗性、耐衝撃性良好。
8. 中性化防止、遮塩性、防錆性能に優れる。
9. 耐凍結融解性が向上する。

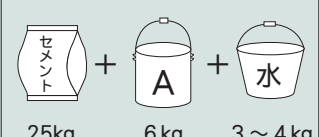
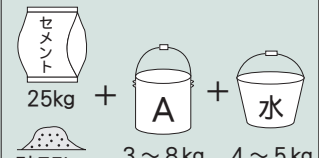
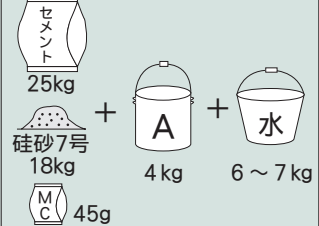
混入モルタルの性能 (JIS A 6203:2000)

項目	試験結果	規定値
フロー値 (mm)	175	170±5
曲げ強さ (N/mm ²)	10.0	8.0以上
圧縮強さ (N/mm ²)	25.5	24.0以上
接着強さ (N/mm ²)	1.8	1.0以上
吸水率 (%)	1.2	10.0以下
透水量 (g)	0.5	15以下
長さ変化率 (%)	0.03	0~0.150

注) モルタルの配合 (標準砂はISO規程標準砂を使用した。) ・セメント/標準砂/ライオンボンドA/水=100/300/22.2/20

※上記のデータは代表値であり、品質保証値ではありません。

混入工法

	施工方法	混合割合および塗布可能面積※1	
ライオンボンド工法	ボンドペーストを1mm厚みを目安に刷毛・ローラー・スプレー等で下地に塗布し、指触乾燥を確認後モルタル等を塗布する。(速乾性のモルタルの場合は16時間以上間隔を開けてください。)	 25kg + 6kg + 3~4kg	1mm厚みで約19m ²
ポリマーセメント工法	ポリマーセメントモルタルをコテで塗布します。1回の塗り厚は10mmまでとし、それ以上は数回に分けて施工してください。	 25kg + 砂7.5kg + 3~8kg + 4~5kg	ボンドAを6kg混入した場合 10mm厚みで約4.8m ²
薄塗りポリマーセメント工法	ポリマーセメントモルタルをコテで1~2mmにシゴキ塗りしてください。	 25kg + 砂7号18kg + MC 45g + 4kg + 6~7kg	1mm厚みで約27m ²

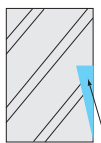
※1 ロスは含まれていません。

※2 水は施工性を確認しながら調整してください。

用途

●型枠目違い、凹部、ジャンカ等の補修

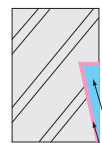
型枠目違い (2mm以下)



ペースト工法

ペースト工法をコテで、塗りつけてください。

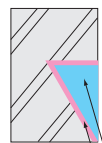
型枠目違い (3~5mm)



ペースト工法
薄塗りモルタル工法

ペースト工法で施工後、追っかけて薄塗りモルタル工法を行ってください。

型枠目違い (6mm以上)



ペースト工法
モルタル工法

ペースト工法で施工後、追っかけてモルタル工法を行ってください。一回の塗り厚は10mm程度とし、塗り重ねる場合は2~3日おいてから行ってください。

ジャンカ (2mm以下)



ペースト工法

脆弱部をハツリ取りていねいに洗浄後、水引き加減を見て施工してください。小さなジャンカはペースト工法をゴムコテ等で塗り付けて仕上げてください。大きなジャンカはペースト工法を施工後、薄塗りモルタル工法もしくはモルタル工法で仕上げてください。

ジャンカ (2mm以上)



ペースト工法
薄塗りモルタル工法

取扱い注意事項 ⚠

〔使用上の注意〕

- 気温が3℃以上の時にお使いください。
- 高速ミキサーで混練りする場合は、2分以上攪拌しないでください。
- 混練りしたモルタルは、1時間以内にお使いください。
- 壁面に樹脂モルタルを施工する場合は、1回の塗り厚は10mmまでとし、それ以上の場合は、数回に分けて施工してください。
- 風通しの良い場所、直射日光のあたる場所等に施工する場合は、シート等で養生してください。

〔保管上の注意〕

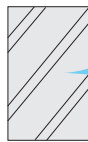
- 使用后、残りのライオンボンドAは密閉して、早めにお使いください。
- 凍結させないよう、直射日光にあてないように保管してください。
- 保管時の温度は、3℃以下あるいは、40℃以上にならないようにしてください。
- 使用後の器具類は早めに水洗いしてください。

〔応急処置〕

- 目に入った場合
清浄な水で最低15分間、目を洗浄した後、直ちに眼科医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合
付着した衣服、靴を脱ぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄してください。
- 誤飲した場合
多量の水、または、食塩水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

●クラック補修

1mm未満



ペースト工法

ペースト工法をゴムコテ等でよく充填するように塗り付けてください。

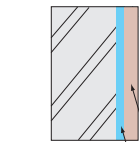
1mm以上



ペースト工法
薄塗りモルタル工法

クラックに沿って巾15mm程度にVカット後、薄塗りモルタル工法で、塗り付けてください。

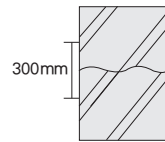
●各種仕上材の下地調整



薄塗りモルタル工法
仕上材

薄塗りモルタル工法をコテで塗り付けてください。(下地にライオンボンドA3倍液を塗布すると、より作業性が向上します。)

●打ち継ぎジョイント部



ペースト工法

ペースト工法を巾300mm以上にハケ塗りしてください。

物性値の詳細については、当社試験成績表等をご参照ください。使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2 (汐留住友ビル20F)
Tel. 03-6370-2721 Fax 03-6370-2759

大阪 Tel.06-6342-7704 名古屋 Tel.052-566-3202
札幌支店 Tel.011-241-3901 東北支店 Tel.022-225-5251
北陸支店 Tel.076-223-1505 四国支店 Tel.087-851-6330
広島支店 Tel.082-577-7645 福岡支店 Tel.092-481-0186

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は